

ふれデミックカフェ @KRP

特別編 「ストレッチャブル素材を用いた次世代スマートデバイス開発」

●イベント概要●

「ふれデミックカフェ」は、研究者をお招きし、研究内容について観客参加型でディスカッションを行うサイエンスカフェ形式のイベントです。「ふれデミックカフェ」には、人とのふれあいや繋がりをきっかけにイノベーションが生まれる場になるようにという思いを込めています。大学との共同研究に関心のある方、事業化を目指す最新研究事例に触れたい方、事業化に向けた研究について意見交換をすることに興味のある方は是非ご参加ください。

2022年11月2日（水）19:00～20:00

会場：①かながわサイエンスパーク
701会議室

②オンライン（ZOOM）

※①会場参加か②オンライン参加かをお選びいただけます。

対象：ウェルネス・モノづくり領域の
企業や研究者の方々

参加費：無料

定員：①会場参加：20名

②オンライン参加：25名程度

●タイムスケジュール（あくまで目安のため変更になることがあります。）

19:00～19:30 先生のライトニングトーク

19:30～20:00 ディスカッション

●先生からのコメント

近年、柔軟いセンサー及びパッケージング技術と、低消費回路技術を用いることによって、これまで取得できなかった連続データを解析する重要性が高まっている。発表者の研究室では、独自に開発した柔軟な導電性材料及びパッケージング材料を利用することで医療・バイオ応用ための次世代スマートデバイスを社会に提案してきた。特に本発表では新生児用ウェアラブルデバイスおよび実験動物用ウェアラブルデバイスに関して基本原理から実際の計測までを報告する。

■お問い合わせ

主催：京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部（長田、河端）

〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL: 075-315-8491 MAIL: krp-id@krp.co.jp

■協力：株式会社ケイエスピー

イベント
申込は
コチラ



特別編 2022年11月2日（水）19:00～20:00

太田 裕貴 准教授

（横浜国立大学 大学院工学研究院システムの創生部門）

略歴：

発表者は2011年に慶應義塾大学大学院にて博士号(工学)を取得した。その後、東京女子医科大学先端生命医科学研究所にて日本学術振興会の特別研究員として再生医療・バイオ技術の研究に携わった。2013年からはカリフォルニア大学バークレー校にて博士研究員として所属し、フレキシブル・ストレッチャブルエレクトロニクスに関する研究を始めた。2016年に大阪大学産業科学研究所に特任助教としてスマートデバイス開発に従事した。2017年3月から横浜国立大学にて准教授として研究室を主宰し、現職。2018年から2022年まではさきがけ研究員を兼務した。研究テーマは、ストレッチャブルエレクトロニクス、バイオセンサー、ソフトウェア、スマートデバイス。



●サイエンスカフェとは

サイエンスカフェとは、1997年から1998年にかけて、イギリスとフランスで同時発生的に行われたのが起源とされる、カフェのような雰囲気の中で科学を語り合う場です。

特徴としては、話題提供者と参加者、参加者同士の双方向のコミュニケーションをとることに重きを置いて いることが挙げられます。

また最近では、サイエンスカフェはオープンイノベーションの側面でも語られるようになってきました。楽しく語りながら新しい知識や技術を取り入れることで、イノベーションを加速させるきっかけになることが期待されています。

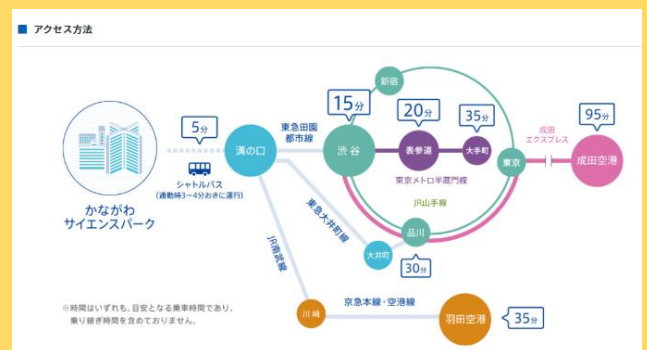
●会場ご案内

① **かながわサイエンスパーク 701会議室**
神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1

※当日はマスク着用の上、こまめな手洗い・手指消毒にご協力くださいますようお願いいたします。

② **オンライン (ZOOM)**

※お申込みいただいた方には、別途zoomミーティングのURLをご送付いたします。



■お問い合わせ

主催：京都リサーチパーク株式会社 イノベーションデザイン部（長田、河端）
〒600-8813 京都市下京区中堂寺南町134 TEL: 075-315-8491 MAIL: krp-id@krp.co.jp

■協力：株式会社ケイエスピー

イベント
申込は
コチラ

